



【北条小学校】

＜第3学年：北条を伝えよう＞

北条には櫛練りや鹿島音頭などの伝統文化がある。昔から続いている地域の伝統について学習した後、保存会として活動している地域の方を招き、歴史や踊りを教えていただいた。実際に、音楽に合わせて踊ったり、質問に答えていただいたりする中で、長年受け継がれてきた文化の良さに気づき、自分たちも地域の伝統を大切にしていきたいという思いを強くした。



＜鹿島音頭体験の様子＞



＜櫛練り体験の様子＞

＜第4学年：共に生きる＞

福祉学習の一環として、アイマスクを使った視覚障がい体験や聞こえにくさの体験、車いす体験を行い、障がいのある人の不便さと、道具や設備が工夫されていることを学んだ。その後、学んだことを生かし、ルールを工夫したパラスポーツを実施した。体験を通じて「助け合い」「声掛け」「安全への配慮」などの意識が高まり、誰もが楽しめる活動の工夫を考える力が高まった。子どもたちは、「道具や設備の工夫も大切であるが、思いやりの気持ちも大切」と実感し、共生社会への理解を深めた。



＜視覚障がい体験の様子＞



＜ルールを工夫してゴールボールをする様子＞